

第二編 鎌倉時代の周防國府

第一章 東大寺の造營と俊乗坊重源の周防國受領

千歳ふる松がさきには群れ居つゝたづさへあそぶ心あるらし

これは拾遺和歌集に收められてゐる周防守清原元輔の歌であるが、しかく平安朝の頃に於ては、我が周防國府の地には何等特記すべき事件も起らず、至極平穩な日が過ぎて行つた。併しながらかく平穩な日が続いたことは、同時に一國の治府としての防府が漸く廢頽の道を辿りつゝあつたことを示すものであつて、もし鎌倉時代に於てもなほこのまゝの状態が続いて行つたとしたならば、内には遙任に伴なふ國司そのものゝ勢力の衰頽のために、外には源頼朝の設置した守護、地頭の新勢力の壓迫のために、他の凡ての國に見る如く、國府としての發展或はその存續さへも到底望まれなかつたことであらう。然るに我が周防國は鎌倉時代に入ると俱に東大寺の造營料國となり、國府も

第二編 鎌倉時代の周防國府

七七

中世史研究の名著
五十年ぶりに復刻

限定五百部

周防國府の研究

三坂圭治著

マツノ書店刊



『周防國府の研究』(復刻版)自叙

三坂圭治

本書は昭和四年、東大文学部国史学科を卒業と同時に渡辺世祐博士の推薦により、上山満之進先生の依嘱をうけて著述したものである。大学在学中、中世史を専攻した私には古代史は苦手であったが、上山先生の御意図は本書の序文にもあるように、「時は神代より昭和の現代に及び、地は防府の境域たりし今の六カ町村に亘り……事苟くも防府の郷土に関するものは、総てこれを網羅する」ということであつたので、私はまず防府の地名にちなんで、周防国府に関する文献の調査から始め、正味三カ年の歳月をかけて昭和八年に本書を脱稿し、渡辺先生の監修を仰いでその年末に東京積文館から出版した。

その間、私が最も力を入れたのは鎌倉時代以降、周防国が東大寺の造営料国に当てられ、古代的權威を維持しようとする東大寺と、新興武士団との葛藤の歴史であつた。それは大内氏・毛利氏の時代を経て明治四年の廃藩置県まで継続するのであるが、私が探訪した昭和初年の国府八町域は一面に田畑が広がり、西辺を画していた大樋土手も残っていて、一町ごとの畦畔には明らかに古代条里制の遺構がみられた。私はその現況を頼りに、近世の文献史料を参酌して防府町役場に八町域の製図を依頼したのであるが、四年後の昭和十二年六月には中心部の国衙域方二町と、国府域方八町の四隅と推定される地域が国の史跡に指定された。ところが、その後国府域の発展は目ざましく、四隅の指定地域についても現状変更の申請が絶えないので、国衙域方二町の地を中心に、昭和三十六年から累次に互つて地下遺構の発掘調査が実施された。その結果、国衙の構造や機能について解明された点が多く、特に国府域の四隅については、往年の地図の誤りがはっきりしてきたので、ここに改めて発掘調査による新しい知見の追加と、国府図の誤謬の訂正を防府市教育委員会の森江直紹氏にお願いした。これが本書復刻版の最大の特徴であり、私もこれによって、ちょうど五十年目に自責の念から解放されるものと感謝に堪えない。(昭和五八・一一・一五)

復刻にあたって

▼本書は、山口県中世史の根幹ともいふべき「周防国府」について、その設置(平安時代)から瓦解(明治維新)までの歴史を、根本史料を駆使し、透徹した史眼、明快な論旨によって叙述した、山口県郷土誌の代表的名著です。▼本書は、山口県史のみならず、中世史一般の研究にも不可欠の基本文献でありながら、全国的にも最も入手困難



国庁址

略目次

- 第一編 平安朝時代以前の周防国府
 - 第一章 国庁設置の由来
 - 第二章 国郡里制度の確立と国庁その他諸官衙の設置
- 第三編 神社の鎮座と寺院の建立
- 第二編 鎌倉時代の周防国府
 - 第一章 東大寺の造営と俊乗坊重源の周防国受領
 - 第二章 東大寺造営完成後の周防国府
 - 第三章 東大寺の再度周防国受領
 - 第四章 各郡に於ける国衙領
 - 第五章 社寺の創建と造替
- 第三編 南北朝室町時代の周防国府
 - 第一章 武家の押妨と国衙領の減少
 - 第二章 東大寺の喧訴と国衙領の還付
 - 第三章 還付後における国衙領の減少
 - 第四章 国庁官員と国庁年行事
- 第四編 江戸時代の周防国府
 - 第一章 毛利家の国衙土居八町安堵
 - 第二章 毛利家の国衙領没収と東大寺への浮米勸渡
 - 第三章 国庁内部の状況
 - 第五編 明治維新以後の周防国府
 - 第一章 国庁の瓦解と候人の進退
 - 第二章 建造物・土地及び什物の始末

■体裁 A5判五七〇頁

■定価 七〇〇〇円

■予約特価 六〇〇〇円(〒350)

■発売 59年3月上旬

五百部限定復刻(番号入)につき
売切れの際はご容赦ください。
卸売は致しません。

徳山市銀座二の二二
☎七五 2083 2955

マツノ書店